

2021年ドーハ国際園芸博覧会 日本国出展計画（案）

資料3-2

- ・開催期間 2021年10月14日～2022年3月17日
- ・開催場所 カタール国ドーハ、アルビッダパーク(170ha)
- ・想定来場者数 300万人

・テーマ Green Desert Better Environment (緑の砂漠よりよい環境)

中東・北アフリカ地域で初のA1国際園芸博覧会。

カタール建国50周年を機に開催。国際園芸博の開催により、砂漠地における緑の生活を実現するための解決策を提示することをテーマとしている。



2021年ドーハ国際園芸博覧会 日本国出展計画（案）

テーマ Green Gift from Japan

カタールのエネルギー供給に感謝するとともに建国50周年を祝す観点から、日本の花きや先進的な緑化技術を「Green Gift」という形で官民連携により展示し、もって中東地域も含めた日本産花きの輸出振興を図るとともに、日本の緑化・環境技術の海外展開の促進を図る。

日本国出展方針案

屋内展示は博覧会事務局が整備するドーム施設に200-400m²を確保し、日本の花きや園芸、農業関係の環境技術を展示する。

屋外展はドーム施設に隣接して500m²程度のスペースを確保し、自動車など日本企業の環境を意識した製品PRとあわせ、壁面緑化など日本の緑化技術を展示する。あわせて、2027年横浜国際園芸博覧会について横浜市と連携してPRする。



屋内緑化のイメージ



屋内展示イメージ



屋内展示イメージ



人工光型植物工場

特殊緑化 休憩舎・修景技術展示



みどりのアーチ(2019)



休憩舎(2019)



信州フェア(2019)裏

修景緑化事例 自動車を活用した展示



軽トラガーデン(2019 青森)



岡山フェア(2009)

特殊緑化技術展示

壁面緑化事例



信州フェア(2019)



第34回 全国都市緑化
はちおうじフェア



信州フェア(2019)表